

今どきリフォーム事情

～ 室内ペットのためのリフォーム～

ペットも家族の一員、ペットと暮らしやすいお家にするためのリフォームのお話です。ペットと人がストレスなく暮らせるように考えてみましょう。

◆ペットのために床を見直す

滑りにくいフローリングや、クッションフロアに張り替えると、ペットが足を傷めにくくなります。また、最近ではペット対応のフローリングもあります。よだれや粗相をした時に、しみ込みにくい加工がされているのでおい対策になります。

◆おい対策

ペットと暮らしていると、においが気になることもあります。消臭効果のある壁材を使うことで、おい対策ができます。また、ペットの身体や足を洗う機会が多いなら、腰をかがめなくても洗えるところに、専用の水道や洗面台、バスタブなどがあると人の負担が軽減されます。

◆窓からの熱を考える

部屋の温度を、一定に保ってあげるためには窓のリフォームがおすすめです。内窓を付けることで、部屋の温度が逃げにくく、また外からの熱を防ぐことができます。

ペットと人が
ストレスなく
暮らせるお家



◆運動スペースを作る

家の中で過ごす時間が多い場合は、運動スペースも確保しましょう。犬の場合はドッグランがあると、ストレス発散になります。猫の場合は、壁にキャットウォークを作り、窓から外が見えるようにできるといいですね。

棟梁の日記

こんにちは皆さん！

夏休みの旅行や帰省などで車を使われる方も多いかと思えます。近年の自動車技術の発達には目覚ましいものがあります。

環境問題への対応としては、電気モーターを回転させて走る「電気自動車」や、ガソリンエンジンと電気モーターの両方を搭載し使い分けながら走る「ハイブリッド車」があり、二酸化炭素の排出量削減に一役買っています。

また安全面への配慮として最近注目されているのが、「自動運転技術」と「コネクテッド技術」という2つの技術です。自動運転技術とは、車の加速や減速、ハンドル操作などを人間のかわりにシステムが行うもので、衝突被害軽減自動ブレーキなどの安全運転支援システムは、既にいくつかのメーカーで実現化されています。

「コネクテッド技術」とは、車が常時インターネットに接続し、道路状況を取得して最適なルートを調べたり、事故が起きた時に警察や消防に自動的に通報したりしてくれます。いつか、誰でも安心して車を運転できるようになったらいですね。

- ・会社名 有限会社 野瀬建築（創業昭和37年）地域と共に六十二年 建設業許可（般-3）第6685号 設計事務所登録第2-1154号
- ・提供できるもの 介護リフォーム工事・リフォーム工事・耐震工事（天然乾燥材住宅（ともいきの家）を予算に応じてご提供します）
- ・モットー 安くて丈夫な木の温もりを感じる家を提供したい。
- ・会社の場所 三重県津市高茶屋七丁目6番36号
- ・連絡先 フリーダイヤル 0120-34-1829
- ・E-mail nose@noken.jp
- ・ホームページ <https://www.noken.jp/>

※配信の停止を希望される場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください。



皆さんお変わりないですか。率直に暑すぎますね・・・私も現場で項垂れています、仕事になりませんが、来月も頑張って造ります。お楽しみに！